

鳥獣被害防止総合対策交付金事業の評価報告

事業実施主体名 (参画協議会名)	構成市町名	評価年度
焼津市鳥獣被害防止対策協議会	焼津市	令和6年度

1. 対象地域及び実施期間

対象地域	焼津市
実施期間	令和3年度～令和5年度

2. 被害防止計画目標の達成状況

被害防止計画目標	基準年(令和元年度)の実績値A	目標値B	目標年(令和5年度)の実績値C	達成率(%) A-C/A-B	備考
イノシシ	157 a 1,483千円	140 a 1,334千円	5 a 80千円	894.1% 941.6%	
ハクビシン	16 a 38千円	14 a 33千円	0 a 0千円	760% 800%	
計	173 a 1,521千円	154 a 1,367千円	5 a 80千円	884.2% 935.7%	

※上段：被害面積又は数量、下段：被害金額

3. 目標の達成のために実施した事業

事業内容	事業量	管理主体	供用開始日	利用率・供給率	事業効果
鳥獣被害防止総合対策推進事業	捕獲時の通信機器 受信機1機 発信機4機	焼津市鳥獣被害 防止対策協議会	令和3年 10月12日購入完了	捕獲時の通信機器 受信機100% 発信機100%	令和2年度から一部地区にて運用を開始していた、捕獲農用の受信機について、令和3年度に他の地区でも利用できるよう、追加購入した。現在は購入した発信機全てが利用されており、前回評価時と比較すると、更なる見回り時間の削減ができており、捕獲体制の強化につながった。
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	(R3) イノシシ成獣 24頭 幼獣 0頭 ハクビシン 7頭 (R4) イノシシ成獣 55頭 幼獣 3頭 ハクビシン 3頭 (R5) イノシシ成獣 34頭 幼獣 5頭 ハクビシン 7頭				

4. 総合評価

捕獲農用の受信機の追加購入により、令和5年には設置している全ての箱わなに取り付けることが可能となったことで、見回り時間の大幅な軽減につながった。しかし、くくりわなについては、発信機が取り付けられていないため、引き続き整備を進めていく必要がある。

5. 第三者の意見(静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター 上席研究員 神谷健太)

被害金額、被害面積ともに目標を達成している。引き続き更なる鳥獣被害軽減に向けて効果的な事業を展開することを期待したい。